

園 だ よ り 1 月 号

Y M C A 保育園ねがい

2024 年 1 月 9 日発行

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。」

ヨハネによる福音書 15 章 5 節

新しい年の始まりに心からみなさまの平安とご多幸を祈ります。

健康被害や紛争への不安な気持ちで迎えた新年に、大震災や事故が起きました。直接被害にあわれた方をはじめ、いろいろな形で苦しみの中におられる方々に慰めが与えられ、心が安らぐ時がありますように。そして、この園に関係する子ども達とすべての方々の毎日に幸福がありますようにお祈りいたします。

子どもの感性と意欲がそのまま伸びていけることを心から願います。生まれる時に、どの子も一生を幸福に生きる命のエネルギーを持って生まれているのではないかと思います。心が惹かれる事に出会って心が揺り動かされ、上手くいかなくても、誰に止められても苦労と思わないほどの好きな事に出会えたら、なんと幸福な人生でしょう。

その一方で年齢を重ねる毎に、良かれと思った私の関わり方は私の考えで子どもの持っている本来の姿を力で押し曲げたのではないかと、未熟な自分を反省しています。

「わたしはぶどうの木」とはイエスさまの最後のメッセージとされています。聖書の舞台となったパレスチナの地方ではぶどうの木を大切に育て、葡萄酒が大事な飲料だったようです。枝にはぶどうの幹から栄養が注がれます。だから、注がれている栄養を断ち切らずに繋がっている事が大切で、ぶどうの実が豊かに実るために、枯れた枝を取り払う必要があるようです。

ねがいの園庭にはぶどうの木が3本あります。今年こそ、ぶどうの木が豊かに実ると良いなと思っています。そして、ねがい子ども達（大人も）一番大切なことを見失わず、目に見えない心の栄養を蓄え、安心して過ごせる、平和な時が与えられますようにと祈ります。

今年も職員一同が心を合わせ、ご家庭のみなさまと手を携えて園を運営していけますように願っております。昨年園へのご理解とご協力に感謝申しあげるとともに、さらなるご協力をお願いいたします。

(園長 今井 世都)

12月21日(木)
恵泉女学園中学校の学生6名が
ボランティアとして来園しました。
子ども達はたくさん遊んだ後、
別れを惜しんでいました。